



大分県立日田高等学校

大分県立日田高等学校 科学部 生物班

大分県日田市田島2-9-30

「二枚貝の移動先に適した環境の発見や調整」



Action

私たちは淡水生二枚貝（マツカサガイ・ササノハガイ）の保全を目標に研究活動を行っています。二枚貝は絶滅危惧種のタナゴという淡水魚の産卵の場所になっています。二枚貝を保全することはこのタナゴの保全にもつながるのです。

私たちの住む大分日田市でフィールドワークを行った結果、二枚貝を見つけることが難しくなっており、個体数が減少していることがわかりました。その原因はたびたび発生する河川の氾濫を防ぐための河川工事で、二枚貝が生息するために必要な砂が取り除かれているためではないかと考えられています。

河川工事は私たちの暮らしを守るために必要であるため、河川工事を止めることはできません。そのようなことから、河川工事が行われる場所では工事前に二枚貝を保護し、工事の影響を受けないような場所へ移動ができないだろうかと考えています。移動先として適した環境条件を知るために、二枚貝の行動特性についても実験を行っています。